



宮桜会 会長
黒木 洋一
(4回卒)

ご挨拶

宮桜会は毎年「日大ワッショイ」を開催していますが、今年は野球部が18年ぶりの甲子園出場を決めたので同窓会としての応援活動を中心に行いました。宮桜会では甲子園出場が決まるとすぐに支部長会を開いて緊急に寄付金の募集活動の方法を話し合いました。卒業生の皆さんに募金を呼びかける文書を郵送して寄付を募ったところ、多くの方々に協力していただきました。寄付の結果は学校を通して新聞発表されると思います。本当にありがとうございました。

また、甲子園では生徒、保護者、教職員をはじめたくさんの卒業生が駆けつけてくれました。特に宮桜会近畿支部では中野壽郎支部長を中心に歓迎セレモニーや当日の受付を行っていただきました。

残念ながら初戦敗退となりましたが選手たちと応援団との絆、さらには宮桜会の強い団結力と母校愛をあらためて感じました。これからの野球部の活躍を期待いたします。

三役会開催 ～躍進する宮桜会～

9月5日に三役会が行われ、後半期の主な活動目標と年間スケジュールについて話しあわれました。大きな事としまして、

1. 「日大ワッショイ」を毎年行ってるが、今年は野球部が甲子園出場のため、来年にもちこす。詳しくはホームページにて掲載。
 2. 各支部の活動の具現化。また、各支部への活動サポートについて。
- 以上の2点が重要事項として決定しました。この2点に重点を置いて、後半期に取り組んでいきます。

取材日記 ～野球部の甲子園出場おめでとう、そしてお疲れ様でした!～

桃井敏行 (14回卒)

今年の夏卒業生を熱くさせ、気持ちを一つにしてくれた野球部の選手・監督・部長・マネージャーありがとうございました。

監督の榊原聡一郎氏は、本校の野球部出身 (16回卒) です。母校に戻り、就任一年目でプレッシャーの中18年ぶりの甲子園に導いてくれました。監督は空手部だった私の二年下の後輩になり、在学中の野球部応援やプロ野球引退後も広島などで交流がありました。高校野球はファンが多いため、どうしても注目される大変な運動部だと思います。「監督を受けた以上、常勝校といわれるまで地道にコツコツと頑張ります。そして同窓会活動にも協力させていただきます。」とのことでしたので、これからも更なる活躍を期待しています。



甲子園での様子

支部長だより・南支部報告

今一番活動している支部が南支部 (黒木支部長・川添副支部長) だと思います。8月28日に3回目の定例会が行われ、新しい参加者も増えていました。単なる飲み会ではなく、それぞれの仕事に繋げたり情報の交換などをして、中味の濃い集まりになって来ています。メンバーも参加するのが楽しみになっている様です。次回の定例会は忘年会として11月26日 (木) に予定しています。参加希望の方やお問い合わせの方は下記に連絡お願いいたします。

「宮桜会」宮崎南支部
支部長 黒木 唯男 (10回卒)
携帯電話 090-2097-6470



(左から黒木支部長・川添副支部長)



南支部定例会の様子

宮桜会ニュースピックス

宮桜会・総会開催

6月20日 (土) にひまわり荘にて「平成27年度総会」を開催しました。平成26年度の会計報告や学園の近況報告、今期の活動方針などが各担当者から報告が行われました。学校側からは、境田英一郎先生が出席されました。



境田先生挨拶



総会の様子

甲子園募金・応援についての緊急支部長会議開催

7月30日に、18年振りの甲子園出場決定を受けて募金や応援について緊急の支部長会議が開催されました。日程が厳しい中、久しぶりの甲子園出場とあって皆さん気合十分で宮桜会全面協力を誓っていました。



挨拶する藤川校長



会議の様子

第7回 頑張っている卒業生

※懐かしい卒業生がいたら連絡して下さい。



高校硬式野球部
監督
榊原 聡一郎
(16回卒)

段取りの大切さ

昨年8月から本校の監督に就任しまして、まず挨拶や返事といった礼儀、整理整頓、授業態度など私生活を見直すことから始めました。そして野球では、基本中の基本であるキャッチボールを丁寧にやり、正しいスローイングを心がけ、選手達に基本の大切さを染み込ませてきました。毎日、スケジュール表 (練習メニュー) を作成し、言われて行動するのではなく、自分から1日の課題をコツコツと練習を消化させてきました。



ベンチからの采配

宮崎日大野球部黄金時代を作る

今後は常勝チームをつくり、毎年日大関係者の方々が楽しみになるチームをつくるよう努力していきます。スタッフ、選手一同謙虚に練習に取り組み、選手たちが本当の意味で日大に入学してよかったといわれるようスタッフ一同切磋琢磨していきます。

10月～宮崎日大野球部ホームページ新設 <http://www.nichidai-bbc.com>

<取材後書き> 桃井 敏行

野球部を尋ねてみて分かったのですが、私の友人の娘さんが、なんと野球部のマネージャーになって頑張っていました。私が在学中、ラグビー部の顧問をしていた木原先生 (通称キーボー) のお孫さんです。改めて人と人の繋がりを思ったものでした。



元プロボクシング
日本王座5階級王者
湯場 忠志
(30回卒・38歳)

お子様からご年配の方まで、初心者の方や女性の方にも気軽にボクシングにふれて頂くためにボクシングエクササイズを取り入れています。本格的な指導はもちろん、ダイエットから筋力作り、健康維持管理などなど、豊富なボクシング経験と実績をもとに目的に応じたレッスンが受けられます! 現在、会員150名、約8割が女性です。



(湯場さんの指導風景)

プロフィール

- ・昭和52年1月生・三股町出身
- ・17才 (高校2年) の時にボクシングを始める。
(都城レオスポーツジム)
- ・19才でプロに転向
- ・23才で第47代日本ライト級王者
- ・以降、第28代日本スーパーライト級王者
- ・第43代日本ウェルター級王者
- ・第45代日本ウェルター級王者
- ・第34代日本スーパーウェルター級王者
- ・第55代日本ミドル級王者
- ・平成27年2月引退式
- ・5月ボクシング&フィットネスYUVAX開業

ボクシング&フィットネスジム
GYM YUVAX

〒880-0805
宮崎市橋通東3-1-11
(アゲインビル1F・南側入口)
Tel 0985-26-7739



<在校生の皆さんへ>

宮崎日大学園は現在生徒の個性を最大限に伸ばす事の出来る素晴らしい環境にあると思います。その教えや指導を信じて、将来の夢を決して諦めないで下さい。苦しい事もあると思いますが、夢は必ず叶います。壁にぶつかったり挫折しそうになったら、私のジムに尋ねて下さい。ボクシングは、身体と心を鍛える基礎になりえると信じています。いい汗をかけたら、悩み事の解決の糸口になるかもしれません。